



シリーズ
花いこるね

9月15日は敬老の日。市内では百歳以上の方が4名いらっしゃいますが、そのうちの一人、市内最高齢の渡邊タノさん（所町3、104歳）をちょっと訪ねてみました。タノさんは、布団の上で過ごす時間が長くなったそうですが、そんなことを感じさせないくらい素敵な笑顔をみせてくれました。

今年は戦後50年という節目の年。日本人の暮らし方が変わっていくにつれ、何が忘れてしまったものがあるような気がします。お年寄りの皆さんは、そんな忘れてしまった何かを、私たちに語りかけてくれるのではないのでしょうか。タノさんをはじめ、新津のおじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気で長生きしてくださいね。

○市内100歳以上の方（9月15日現在）

- 渡邊 タノさん 104歳
明治20年1月4日生 新町3
- 田 辺 ト ラ さん 101歳
明治27年3月6日生 六郷
- 田 村 豊 順 さん 100歳
明治22年1月7日生 古田
- 佐 藤 タ マ さん 100歳
明治28年6月20日生 小戸下組

笑顔が素敵の渡邊タノさん

にいつ

9.15



広報にいつは資源保護のため再生紙を利用しています。

緑の風薫り 笑顔ゆきかう ふれあいのまち 新津

1995 No.786